



こわだ推進協だより

第123号

連絡先/ 齋藤 里子 TEL51-9262



春色のなごやかな季節、地域の皆様におかれましてはお変わりなくお過ごしでしょうか。いつも子どもたちへの暖かな見守り・ご指導をいただきありがとうございます。

《事業報告》

第3回 学区委員会：12月3日(土) 10:00～11:30 参加者 17名

@小和田地区コミュニティセンター1階 大広間

学区委員会では推進協役員から事業の予定や報告の後、小中学校・各自治会・民生児童委員・地域で子ども支援にかかわる方々と、情報共有や意見交換を行っています。

推進協からは、小和田小学校での「子ども大会おもちゃづくり」の開催報告と、コロナ禍により昨年度まで中止されていた、赤羽根中学校での「中学生と大人のつどい」について、会員の皆さまに開催告知ならびお手伝いの募集を呼びかけました。



第4回 学区委員会：3月4日(土) 10:00～11:30 参加者 25名

@小和田地区コミュニティセンター1階 大広間



本年度最後の集まりでは、2月に開催された「中学生と大人のつどい」事業報告のほか、ご参加いただいた皆さまからも、この1年をふりかえってお話を伺うことが出来ました。

引き続き地域の皆さまによる、子どもたちの見守りのご指導のほど、よろしくお願い申し上げます。

中学生と大人のつどい：2月23日(木祝) 9:00～11:30 参加者 127名

@茅ヶ崎市立赤羽根中学校

コロナ禍により2021-22年は開催中止となっていた「中学生と大人のつどい」でしたが、今回は3年ぶりに赤羽根中学校主催の「ふれあい講座」と同時開催となりました。1年生から3年生まで「つどい」が初めての子どもたちと、久々に中学生に指導する大人たち、ドキドキ・わくわくで開催日を迎えたことと思います。

開催当日は、民生児童委員や地域の方々、保護者の会役員に運営ボランティアとして、各体験のお手伝いに入っただきながら、中学生とともに賑やかで楽しい時間を過ごすことが出来ました。



裏面に当日の様子を掲載しています。

中学生と大人のつどい

事前準備していた竹板を使い、まずは羽根の中心を決めて穴をあけて、小刀で竹板の表と裏を削っていきます。廊下に出て試しに飛ばしては、羽根のバランスを何度も調整している、真剣に取り組む様子が見られました。最後は校庭で、広い空へ向けて上手に飛ばせましたね！



竹とんぼ

YouTube 映像を止めて見ながら、みんなで作った『犬』。バルーンのひねり具合に四苦八苦しつつ、コツを掴むと自らレシピを見て、色々な作品に取り組んでいました。バルーンの長さは、机の幅や自分の拳を目安に測るなど、さすが中学生！ ある女の子は花🌸を作って、腕や髪かざり、ウエストに巻いてみたりと、その他にもコツをつかんで、いろんなアレンジに挑戦する生徒も。「来年もあったらまたやりたい！」と、うれしい言葉も。



デコパージュ

お手伝いして下さった民生さんと先生も、生徒さんと一緒に作品作りに参加。みなさんとても楽しそう、そして集中して取り組んでいました。「美術の授業でもやりたい💎」との声に嬉しい限りです。



バルーンアート

まずは簡単な楽譜で慣らしながら、生徒たちが選んだ『世界に一つだけの花』を練習・演奏しました。今回の参加は少人数のため、全員自分のパートを演奏する事が出来、しっかりと仕上げてくれました！足りない音には先生と青少年指導員が入り、和太鼓との発表も綺麗な音の仕上がりで、とても素晴らしかったです👏



ミュージックベル

ふくろうのお手玉

お手伝いの赤中保護者の皆さんが、積極的に先生役となり、ほとんどの生徒が時間内に2個作れましたね。布柄の組み合わせ、目の色や付ける位置で表情が違う、個性豊かな作品がたくさんできあがりました💎最後に先生から「お手玉は飾りじゃなくて遊ぶものだよ」という話があり、今やそこからか!!…と😊

